

【方向性】 Vー生涯スポーツの推進
 【施策】 1 生涯スポーツの推進

施策の柱	(1)スポーツ活動の推進					担当課	担当課評価
細 施策	①総合型地域スポーツクラブの設置・育成					文化スポーツ部 スポーツ振興課	B
施策の内容	誰もが、いつでも、どこでもスポーツに取り組めるようにするため、各地域で自主的に運営する総合型地域スポーツクラブの設置・自立を支援していきます。						
平成24年度実績	日本スポーツ振興センターの平成24年度総合型地域スポーツクラブ創設支援事業の助成を受け、平成25年3月に市内で3つめのクラブとして山田地区に「川越山田スポーツクラブ」が設立しました。						
指標及び説明	【指標】 総合型地域スポーツクラブの設置数			【説明】 市内に創設された総合型地域スポーツクラブの数			
指標の推移	単位	現在値 (H21)	実績値				目標値 (H27)
			H22	H23	H24	H25	H26
	件	2	2	2	3		5
評価の理由	総合型地域スポーツクラブ設置数について実績が伸び、今後設立を目指す団体への説明会の実施や他クラブへの視察の支援を行っており、概ね順調に進ちよくしています。						
改善の方策等	今後も、他の地域にも総合型地域スポーツクラブを設置できるように、情報提供を図っていきます。						

施策の柱	(1)スポーツ活動の推進					担当課	担当課評価
細 施策	②スポーツ教室・大会等の充実					文化スポーツ部 スポーツ振興課	B
施策の内容	スポーツへのきっかけをつくり、継続していくことができるようにするため、魅力あるスポーツ教室・大会等の充実を図っていきます。						
平成24年度実績	スポーツ実施率は、前年度よりも17.3ポイント減少となりました。より多くの方がスポーツに親しむことができるよう、10のスポーツ教室や「大学野球交流戦」「生涯スポーツフェスティバル」「小江戸川越マラソン2012」等の特色ある大会を実施しました。						
指標及び説明	【指標】 スポーツ実施率(成人の月1回以上のスポーツ実施率)			【説明】 成人における月1回以上スポーツを実施した人の割合			
指標の推移	単位	現在値 (H21)	実績値				目標値 (H27)
			H22	H23	H24	H25	H26
	%	46.8	実施なし	65.2	47.9		60.0
評価の理由	スポーツ実施率は前年度を下回りましたが、平成23年度実施の「市民アンケート」と平成24年度実施の「市民意識調査」の質問方法の違いによると思われます。各教室、大会等は内容を充実させながら実施しており、本施策全体としては概ね順調に進ちよくしています。						
改善の方策等	市民のスポーツに対する実態やニーズを考慮し、各教室・大会の内容の更なる充実を図っていきます。						

【方向性】 V－生涯スポーツの推進

【施策】 1 生涯スポーツの推進

施策の柱		(1) スポーツ活動の推進			
施策評価	細施策	担当課	施策評価		総合評価
			細施策	施策の柱	
施策評価	①総合型地域スポーツクラブの設置・育成	スポーツ振興課	B	B	B
	②スポーツ教室・大会等の充実	スポーツ振興課	B		
学識経験者等 学識 意見	特になし				

【方向性】 V－生涯スポーツの推進
 【施策】 1 生涯スポーツの推進

施策の柱	(2)スポーツ環境基盤整備			担当課	担当課評価
細 施 策	①スポーツ指導者等の養成・活用			文化スポーツ部 スポーツ振興課	B
施策の内容	各スポーツ団体等を育成・支援するとともに、市民のニーズに合わせて適切な指導ができるようにするため、スポーツ指導者の養成に努め、その活用を図ります。				
平成24年度 実績	体育協会加盟団体が、それぞれの種目ごとに技術講習会や審判講習会を行い、適切な指導ができるようにスポーツ指導者の養成に努めました。また、スポーツ少年団の指導者に対し、認定員を養成する講習会を行いました。				
成果実績	項目名(単位)	H22	H23	H24	
	指導者養成講習会 実施団体数(団体)	29	30	30	
	スポーツ少年団スポーツ リーダー養成講習会(人)	46	50	54	
評価の理由	体育協会加盟団体31団体中30団体が指導者養成講習会を行っています。また、スポーツ少年団の認定員養成講習会も定員以上の申し込みがありました。上記団体以外にもスポーツ推進委員連絡協議会や女性スポーツ団体連絡協議会でも、指導者養成のための研修を行っています。				
改善の方策等	講習会や研修会の内容が、市内各地域や各団体に生かすことができるよう、スポーツ指導者の活用について今後検討していきます。				

施策の柱	(2)スポーツ環境基盤整備			担当課	担当課評価
細 施 策	②スポーツ施設等の整備・充実			文化スポーツ部 スポーツ振興課	B
施策の内容	スポーツ活動の場を確保するため、既存スポーツ施設の計画的な整備・改善、新設体育館の建設に取り組みます。				
平成24年度 実績	既存スポーツ施設については、川越運動公園陸上競技場の改修工事を行い、第2種公認を得ることができました。新設体育館については、用地の取得まで進んでおります。				
成果実績	項目名(単位)	H22	H23	H24	
	主な運動施設の 修繕件数(件)	68	71	90	
	新設体育館検討会 議の開催数(回)	3	3	1	
評価の理由	新設体育館の建設については、計画通り土地の売買契約を締結することができました。また、既存スポーツ施設の改修工事や修繕が計画的に行うことができ、概ね順調に進捗しています。				
改善の方策等	施設の改修工事や修繕、新設体育館の建設には、予算が伴うことから、計画通りに進められないこともあります。				

【方向性】 V－生涯スポーツの推進

【施策】 1 生涯スポーツの推進

施策の柱		(2) スポーツ環境基盤整備			
施策評価	細施策	担当課	施策評価		総合評価
			細施策	施策の柱	
施策評価	①スポーツ指導者等の養成・活用	スポーツ振興課	B	B	B
	②スポーツ施設等の整備・充実	スポーツ振興課	B		
学識経験者等 意見	スポーツ指導者の体罰が社会問題化しているため、特に体罰の禁止については、色々な研修の過程で十分に指導してもらいたい。				